

新たな複合施設の立地候補場所の現地見学をしました



ワークショップ開催の1時間前に総合センターに集合し、立地候補場所を参加者（希望者）で見学に行きました。猛暑で、ちょうど気温が上がる時間帯でしたが、きれいな青空と目の前に広がる風景をみながら、この場所に施設が建った場合に、どんな大きさ、配置になるだろうか、車や自転車、徒歩でのアプローチがどうなるだろうか、この場所で自分たちがどんな活動ができるかなど、イメージを膨らませました。

新たな複合施設の立地候補場所及びその周辺の印象

ワークショップのはじめに、新たな複合施設の立地候補場所及びその周辺の率直な印象を参加者にうかがいました。

【景観】

- ・見晴らしがいい
- ・自然が豊か
- ・日当たりがよく、晴れた日は明るい場所
- ・広々として緑がたくさんあり遠くの景色がキレイ
- ・周辺の農作物で季節が感じられる

【立地】

- ・住宅地が多い
- ・パチンコ店、製材所が近くに見える
- ・立地条件としては免責的に問題がない
- ・畑と商業施設に囲まれた場所
- ・住宅地の近くなのでみんなが使えてよい
- ・周辺が田んぼなので近所迷惑にならない
- ・国道と近く、わかりやすい
- ・全体を見回したときに、近くに大きな障害物がなかったため、その土地を活かせる
- ・商業施設、集合住宅の増加など人口密度を考えて立地もよい

【利便性】

- ・交通のアクセスが良い
- ・国道が近く利便性が高い
- ・若者から高齢者まで集まりやすい
- ・買い物に便利
- ・商業施設が近い
- ・場所が分かりやすく生きてやすい

【整備】

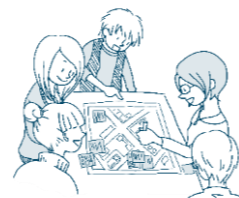
- ・防災上の安全性を感じた
- ・他の施設の集約ができるとよい
- ・道路整備が必要



ワークショップを楽しもう～

ワークショップってこんな場！

参加者同士がお互いに協力し合い、各回のテーマに沿って自由にアイデアや意見を出し合う場です。いろいろな人の話に耳を傾け、みんなの思いをつなげてみると、新たな発見も！



町では、新たな複合施設の建設に向けて、まちの未来を語り合うワークショップを2回開催しました。このワークショップでは、参加者がまちの未来のこと、そこに自分自身がどのようにかかわることができるかをイメージし、アイデアを出し合いました。

ワークショップでは、リラックスした雰囲気づくりと、わくわくするような場づくり、そして、ほっと一息の時間づくりのため、カフェスペースをつくり、いろいろな飲み物とお茶請けを用意しました。

第1回目は、柏原地区の銘菓のスイートポテト、そして第2回目は、つけあげときゅうりのお漬物でした。どちらも東串良町のお店の手づくりで、参加者全員でおいしくいただきました。



お茶請けは揚げたてのつけあげと冷たいきゅうり

複合施設のあるまちの未来

ワークショップ

ニュース

Vol.2

2024.08 発行

町では、新たな複合施設の建設に向けて、住民のみなさんとまちの未来を語り合うワークショップを開催しています。第2回も、町の小・中学生や鹿児島大学建築学科の学生が参加し、異年齢・異業種の人々が混ざり合い、総勢36名の方にご参加いただきました。その概要についてご紹介いたします。

第2回ワークショップを開催しました

日時：7月21日（日）14時～16時
場所：東串良町総合センター

全2回のワークショップが終了しました。

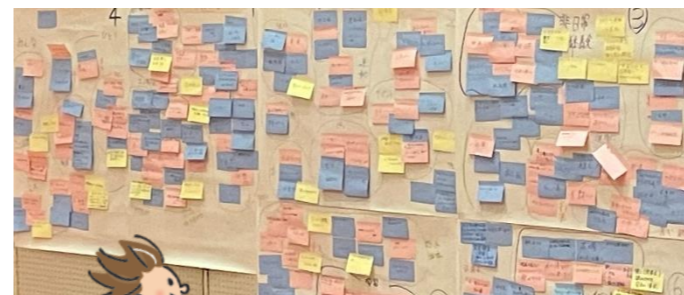
第2回ワークショップの流れ

プログラム概要

- 1 複合施設の立地候補場所について
- 2 【ワーク①】
新たな複合施設の立地候補場所周辺の印象
- 3 【ワーク②】
複合施設でやりたいコトを出し合いました
- 4 【ワーク③】
複合施設に必要なモノ（機能等）のアイデアを出し合いました
- 5 みんなで発表・まとめ



下の写真にある付箋ひとつひとつが参加者の方からいただいた大切なアイデアです。



本紙面に関するお問い合わせ先：東串良町 企画課 TEL. 0994-63-3122



第1回目の様子は、ワークショップニュース vol.1でお伝えしていますので、こちらもぜひご覧ください。

【第1回】日時：6月30日（日）14時～16時
場所：東串良町総合センター



